



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 石油資源開発株式会社

コード番号 1662 URL <https://www.japex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 昌宏

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 松本 明紀 TEL 03-6268-7111

配当支払開始予定日 2023年12月12日

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	150,708	24.9	28,501	47.6	39,135	△9.2	27,770	△11.6
2023年3月期第2四半期	120,708	1.9	19,304	102.3	43,084	122.7	31,430	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 70,817百万円 (102.6%) 2023年3月期第2四半期 34,953百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	512.09	—
2023年3月期第2四半期	573.89	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	619,769	515,803	77.8
2023年3月期	568,180	457,169	74.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 482,190百万円 2023年3月期 425,632百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	150.00	—	220.00	370.00
2024年3月期	—	125.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	125.00	250.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	325,400	△3.3	48,800	△21.4	57,000	△31.4	45,000	△33.2	833.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	54,300,076株	2023年3月期	54,300,076株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	65,253株	2023年3月期	73,730株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	54,229,503株	2023年3月期2Q	54,766,817株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書 .....	4
四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(重要な後発事象) .....	7
3. 補足情報 .....	8
生産・販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における売上高は150,708百万円と前年同期に比べ30,000百万円の増収（+24.9%）となり、売上総利益は43,304百万円と前年同期に比べ9,323百万円の増益（+27.4%）となりました。前年同期に比べ増収増益となった主な要因は、LNG価格の上昇等により国内天然ガスの販売価格が上昇したことや、北米における原油の販売量が増加したことなどによるものです。

探鉱費は、982百万円と前年同期に比べ158百万円減少（△13.9%）し、販売費及び一般管理費は13,820百万円と前年同期に比べ285百万円増加（+2.1%）した結果、営業利益は28,501百万円と前年同期に比べ9,196百万円の増益（+47.6%）となりました。

経常利益は、主に持分法による投資利益や為替差益が減少したことなどにより、39,135百万円と前年同期に比べ3,948百万円の減益（△9.2%）となりました。

税金等調整前四半期純利益は、前年同期に比べ3,946百万円減益の39,121百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ3,659百万円減益の27,770百万円となりました。

なお、売上高の内訳は次のとおりであります。

#### （イ）E & P事業

E & P事業の売上高は、北米における原油の販売量が増加したことなどにより、47,536百万円と前年同期に比べ33,393百万円の増収（+236.1%）となりました。

#### （ロ）インフラ・ユーティリティ事業

インフラ・ユーティリティ事業の売上高は、LNG価格の上昇等により国内天然ガスの販売価格が上昇したことや電力の販売量が増加したことなどの増収要因があった一方で、液化天然ガスの販売量が減少したことなどに伴い、74,686百万円と前年同期に比べ2,093百万円の減収（△2.7%）となりました。

#### （ハ）その他

請負（掘さく工事及び地質調査の受注等）、液化石油ガス（LPG）・重油等の石油製品等の販売及びその他業務受託等の売上高は、28,486百万円と前年同期に比べ1,300百万円の減収（△4.4%）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ51,589百万円増加し、619,769百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ20,716百万円の減少となりました。これは、受取手形、売掛金及び契約資産ならびに原材料及び貯蔵品が減少したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ72,305百万円の増加となりました。これは、有形固定資産における坑井等の計上及び投資有価証券における時価の上昇に伴い、それぞれ増加したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ7,044百万円減少し、103,966百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ21,990百万円の減少となりました。これは、支払手形及び買掛金が減少したことなどによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ14,946百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の時価上昇などにより繰延税金負債が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ58,633百万円増加し、515,803百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が増加したことなどによるものであります。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年8月9日に公表いたしました予想から修正しております。

詳しくは、本日2023年11月10日公表の「業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）、ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	191,956	187,239
受取手形、売掛金及び契約資産	48,474	43,517
有価証券	3,000	3,000
商品及び製品	2,216	2,744
仕掛品	11	183
原材料及び貯蔵品	21,613	15,742
その他	14,574	8,701
貸倒引当金	△54	△54
流動資産合計	281,791	261,075
固定資産		
有形固定資産	118,411	143,032
無形固定資産	5,569	5,569
投資その他の資産		
投資有価証券	115,940	167,981
その他	46,855	42,514
貸倒引当金	△47	△47
海外投資等損失引当金	△341	△357
投資その他の資産合計	162,407	210,091
固定資産合計	286,388	358,694
資産合計	568,180	619,769
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,489	10,466
未払法人税等	9,333	9,211
引当金	2,331	2,178
その他	26,096	20,403
流動負債合計	64,250	42,259
固定負債		
繰延税金負債	20,461	34,009
退職給付に係る負債	3,428	3,437
引当金	620	273
資産除去債務	20,043	20,586
その他	2,206	3,399
固定負債合計	46,759	61,706
負債合計	111,010	103,966
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,288	14,288
利益剰余金	362,989	378,742
自己株式	△136	△121
株主資本合計	377,141	392,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46,324	80,147
繰延ヘッジ損益	△699	84
為替換算調整勘定	2,275	8,572
退職給付に係る調整累計額	590	476
その他の包括利益累計額合計	48,491	89,280
非支配株主持分	31,536	33,612
純資産合計	457,169	515,803
負債純資産合計	568,180	619,769

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	120,708	150,708
売上原価	86,727	107,404
売上総利益	33,980	43,304
探鉱費	1,140	982
販売費及び一般管理費	13,535	13,820
営業利益	19,304	28,501
営業外収益		
受取利息	406	985
受取配当金	1,651	2,035
持分法による投資利益	6,684	1,270
為替差益	9,176	6,352
デリバティブ評価益	6,446	—
その他	173	524
営業外収益合計	24,540	11,167
営業外費用		
支払利息	2	58
コミットメントフィー	155	159
災害損失引当金繰入額	250	141
その他	352	174
営業外費用合計	760	533
経常利益	43,084	39,135
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	15	13
特別損失合計	15	13
税金等調整前四半期純利益	43,068	39,121
法人税等	8,970	9,092
四半期純利益	34,097	30,029
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,667	2,258
親会社株主に帰属する四半期純利益	31,430	27,770

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
四半期純利益	34,097	30,029
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,378	33,818
繰延ヘッジ損益	△64	492
為替換算調整勘定	4,036	6,155
退職給付に係る調整額	△117	△114
持分法適用会社に対する持分相当額	379	436
その他の包括利益合計	855	40,788
四半期包括利益	34,953	70,817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,285	68,559
非支配株主に係る四半期包括利益	2,667	2,257

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

持分法適用の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、当社の関連会社である（同）網走バイオマス第3発電所は、重要性が増したため、持分法適用の範囲に含めております。

当第2四半期連結会計期間より、Longboat JAPEX Norge ASの株式を取得したため、持分法適用の範囲に含めております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（原価差異の繰延処理）

操業度の時期的な変動により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）として繰り延べております。

（税金費用の計算）

税金費用については、当社及び一部の連結子会社は当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

## （重要な後発事象）

## （自己株式の取得及び自己株式の消却）

当社は、2023年11月10日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議するとともに、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の一部を消却することを決議しました。

## (1) 自己株式の取得及び消却を行う理由

資本効率の向上及び株主還元の充実を図るため自己株式の取得を行うものです。なお、今回取得する自己株式は、発行済株式総数の減少を通じて株主利益の増大を図るため、その全数を消却します。

## (2) 自己株式取得に関する取締役会の決議内容

## ① 取得する株式の種類

当社普通株式

## ② 取得する株式の総数

3,000,000株（上限）

（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合：5.53%）

## ③ 取得価額の総額

20,000百万円（上限）

## ④ 取得する期間

2023年11月13日から2024年8月30日

## ⑤ 取得の方法

自己株式取得に係る取引一任契約に基づく市場買付

## (3) 自己株式消却に関する取締役会の決議内容

## ① 消却する株式の種類

当社普通株式

## ② 消却する株式の総数

上記(2)により取得した自己株式の全数

## ③ 消却予定日

2024年9月30日

## 3. 補足情報

生産・販売の状況

## ① 生産実績

		前第2四半期 連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)	(参考) 前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)
E & P事業	原油 (kL)	297,110 (181,998)	546,545 (440,374)	751,616 (518,697)
	天然ガス (千m <sup>3</sup> )	246,826 (1,922)	255,876 (27,541)	523,998 (14,136)
インフラ・ ユーティリ ティ事業	液化天然ガス(t)	1,102	—	1,258
	電力(千kWh)	1,206,213	1,717,047	2,509,471

(注) 1. 原油、天然ガスの( )は海外での生産であり、内数です。

2. 天然ガスの生産量の一部は、液化天然ガスの原料として使用しております。

## ② 販売実績

		前第2四半期 連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)		(参考) 前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	
		数量	金額 (百万円)	数量	金額 (百万円)	数量	金額 (百万円)
E & P事業	原油 (kL)	141,842	14,101	650,603	47,259	695,633	55,703
	天然ガス(海外) (千m <sup>3</sup> )	1,494	40	25,790	276	11,494	360
	小計		14,142		47,536		56,063
インフラ・ ユーティリティ 事業	天然ガス(国内) (千m <sup>3</sup> )	446,423	35,966	399,748	36,389	989,051	97,360
	液化天然ガス (t)	94,053	13,486	61,567	6,049	340,503	51,572
	電力(千kWh)	1,452,999	25,251	1,946,513	29,251	3,005,864	58,735
	その他		2,074		2,996		5,988
	小計		76,779		74,686		213,657
その他の事業	請負		3,861		3,117		7,750
	石油製品・商品		25,037		23,755		56,573
	その他		887		1,612		2,447
	小計		29,786		28,486		66,771
	合計		120,708		150,708		336,492

- (注) 1. 「原油」には、当社グループが鉱山より産出した原油及び他社から購入した原油が含まれております。
2. インフラ・ユーティリティ事業の「天然ガス(国内)」は、国内において導管により供給されるガスであり、国産天然ガスとLNG気化ガスの合計です。国産天然ガスの生産拠点と、気化ガスの製造拠点であるLNG基地とは当社パイプライン網で連結され、これらのガスは当社供給ネットワークで一体となって販売されることから、インフラ・ユーティリティ事業に区分しております。
3. インフラ・ユーティリティ事業の「その他」には天然ガスの受託輸送及び発電燃料用LNGの気化受託等が含まれております。
4. その他の事業の「石油製品・商品」には、液化石油ガス(LPG)、重油、軽油、灯油等が、「その他」にはその他業務受託等が含まれております。